

春の訪れを探しに、さあ、大山緑地へ出かけよう



▲大山緑地の西側に植えられた約60本の花桃。千本桜との“共演”も楽しみのひとつ。足元には、瓦を砕いて粒状にしたシャモットが敷かれており、散策しやすい。

▲花桃の花

“撮っておき” の たかはま

【第29回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとっておきの「お宝」を紹介します。

はなもも 花桃通り

「千本桜」で知られる大山緑地。その西側に、もう一つ、春の名物として「花桃」（観賞用の桃の花木）があることをご存じだろうか。3月から4月にかけて、紅・白・ピンクのあでやかな花が、散策者の目を楽しませてくれる。植栽したのは、高浜小学校卒業生で、平成19年に還暦を迎えた有志で構成する「子丑会」の皆さんだ。

当時、会長だった小島敬久さん（沢渡町）は次のように語る。「同年（同級生）の間で『還暦を機に、何か地域に貢献できることをしよう』『市の名所・大山緑地に桜以外の春の魅力となるものを考えたらどうか』など、話し合った結果、約60本の花桃を植え、市へ寄附することに。メンバーが協力し、重機を使って植栽場所を切り開いたり、穴掘りなど大変でしたが、多くの市民の皆さんに楽しんでもらえる憩いの場所になったらいいなという一心で取り組みました。今では、開花時期になると『花桃の下で集まろう』という声がかかり、旧友との交遊を楽しみにしているんですよ。」

女の子の成長や幸福を願う行事として知られる「ひなまつり」。「桃の節句」ともいわれるが、旧暦の3月3日は現在の暦でいうと、おおむね3月下旬～4月にあたり、まさに花桃の見ごろを迎える時期だ。桃は生命力が強く、災いを除き、福や長寿をもたらす力があるともいわれている。年々健やかに育つ大山緑地の花桃には、市民の皆さんに対する健康長寿の願いが込められているようにも感じられる。

LELA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください！

広報 たかはま

早期配布にご協力ください。

編集・発行／高浜市役所総合政策グループ
〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2
TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110
<http://www.city.takahama.lg.jp/>
電子メール info@city.takahama.lg.jp